

## Project PLATEAU 事業推進に向けての情報提供依頼 (RFI) 実施要領

### 1. 背景・目的

2020年度から国土交通省都市局が主導している Project PLATEAU では、スマートシティをはじめとするまちづくりのデジタル・トランスフォーメーションを推進するため、現実の都市をサイバー空間上に再現する3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化を進めている。

2022年度までの取組により、3D都市モデルの整備範囲は全国100都市以上に拡大するとともに、官民の多様な領域で様々なユースケースが開発され、その社会実装が進んでいる。

2023年度は、これらの取組をさらに発展させ、3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化のエコシステムを構築していくための「実装」をメインコンセプトに据えた取組を展開していく予定である。そのため、3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化の各取組において広く産学民の多様な主体が有する先進的・独創的なアイデア、知見・ノウハウ、技術・サービス等の情報を参考といたく、今回、情報提供依頼 (RFI : Request for Information) を実施する。

### 2. 募集テーマ

本RFIでは、以下のテーマごとに調査事業の情報提供を募集する。

#### (1) 3D都市モデルを活用したユースケース開発

官民の多様な領域で3D都市モデルを活用したサービスを実装・事業化させ、PLATEAUの利用価値を拡張するためのユースケース開発の企画を募集する。

#### (ア) 企画類型

##### ① 社会実装型ユースケース開発

社会的課題を解決したり、新たな市場を創出するようなサービスの事業化や販路の確立など、実装可能なレベルのユースケース開発

##### ② 先進技術活用型ユースケース開発

研究開発段階やフィジビリティスタディ段階にある要素技術の技術実証や事業化に向けた検証など、プロトタイプレベルのユースケース開発

##### ③ データ利用環境改善型ユースケース

PLATEAUのデータを利用しやすくするサービスやツールを提供するユース

## ケース開発

### (イ) ユースケースの要件

Project PLATEAU が提供する 3D 都市モデルを利用したサービス開発であること。3D 都市モデルの特徴である①都市スケールの広域で提供されるデータであること、②建築物や構造物等の三次元形状が品質管理された状態で利用可能であること、③形状のみならず属性情報を保持すること（セマンティクス）といった点をうまく活用できる企画であることが望ましい。

### (ウ) ユースケースの分野

①防災・防犯、②都市計画・まちづくり、③環境・エネルギー、④地域活性化・観光・コンテンツ、⑤モビリティ・ロボティクス、⑥その他

### (エ) 重視するポイント

#### ①ニーズ

3D 都市モデルに係る技術・シーズの視点のみならず、課題・ニーズの視点から、具体的な社会課題の解決や新たなサービス創出に資する取組であること。

#### ②イノベーティブ

技術・サービス、事業・ビジネスモデル等の面で、先進性や独創性のある取組であること。

#### ③フィジビリティ

アイデア・構想にとどまることなく、技術・サービス開発や社会実装に向けた実現性を有するものであること。

#### ④オープン

取組の成果は原則としてオープンなものとし、広く産学官民の各主体により活用できるようにすること。

## (2) 3D 都市モデルを活用した地域のオープン・イノベーション創出

3D 都市モデルの活用を促進し、地域課題の解決や新たなサービス創出をもたらす産学官民のエコシステム構築のための企画を募集する。

具体的には、各種媒体による情報発信・情報交流、イベント、アイデアソン・ハッカソン、技術者コミュニティの形成、人材育成などの幅広い手法による提案を期待する。

## (3) Project PLATEAU 推進に係る課題についての調査・研究

Project PLATEAU で推進している 3D 都市モデルの整備・更新・活用等に関して、解決すべき課題や、推進すべき事項等に関する調査・研究のテーマ・企画

を募集する。

課題の観点としては、技術面（データ・ソフトウェア等）、サービス（事業・サービス企画・ビジネスモデル創出等）、組織・体制面（事業推進組織の形成、人材育成等）、法制度面（関連法令に係る課題等）などの幅広い提案を期待する。

### 3. 応募者の要件

応募者は、法人、または、法人に属する個人とする。個人の場合は、所属する法人のルールに沿って対応いただきたい。

また、応募者は前項の各募集テーマに係る取組の実施主体となりうる者とする。

反社会的組織またはこれに属する者でないこと。

産（企業・事業所、業界団体等）、学（大学・研究機関等）、民（NPO 法人等）等、幅広い主体からの提案を期待する。

### 4. 募集期間

令和4年9月9日（金）から令和4年10月14日（金）18時まで。

### 5. 情報提供の方法

#### 1) 応募書類

別添1「応募様式」に必要事項を記入の上、2) 提出方法に記載の方法にて提出すること（補足説明資料の添付も可）。

また、情報提供の内容毎にファイルを分けて提出すること（複数のテーマの情報提供や1つのテーマで複数の情報提供をする場合は、シートを増やさず、ファイルを分けて提出）。

#### 2) 提出方法

##### ①電子による提出の場合

10. に示すメールアドレスまで電子メールで送付すること。

なお、応募書類全体の容量が10MBを超えないように注意すること。

##### ②書面による提出の場合

ア. 提出方法 持参又は郵送すること（提出期限必着）。

イ. 提出場所 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

（中央合同庁舎3号館6階）

国土交通省都市局都市政策課 中野、菊地

### 6. 情報提供資料の取扱い

応募者から提出された情報提供資料は、国土交通省都市局により、Project PLATEAUの2023年度以降の事業や調査・研究のテーマ・内容等の検討のための

参考資料として活用する。

なお、本 RFI で情報提供されたものを国土交通省都市局の事業テーマとして取り上げるようになった場合、あらためて業務等の公募等を行う予定である。このとき、RFI で情報提供を行った者が必ず採択されるものではないことをご承知いただきたい。

応募者から提出された情報提供資料は、国土交通省都市局のみの取扱いとし、そのまま対外的に公表することはしない。ただし、一定の整理を行い、提案者に確認をとったうえで公表する可能性がある。このため、特に、公知情報ではないものについては、関係者の了解を得たうえで情報提供いただきたい。

情報提供内容に関し、応募者が保有する知的財産権（著作権、特許権等）は、応募者に留保される。

応募者の個人情報については、本 RFI の目的に沿って適切に管理する。

## 7. その他留意事項

- ・ 情報提供に係る費用はすべて応募者が負担するものとする。
- ・ 本 RFI の対象以外の施策・事業等に関する一般的な意見・提案等は受け付けない。

## 8. 説明会の開催

本 RFI に関して、以下のとおり、情報提供を検討している又は今後検討を行う予定である事業者等向けの説明会を開催する。

### 1) 開催日時

令和4年9月16日（金）15:30～16:30

### 2) 開催場所

オンライン形式（Microsoft Teams を想定）

### 3) 参加申込

説明会の参加を希望する場合、令和4年9月15日（木）17時までに、以下 URL（Google Forms）から参加登録を行うこと。

[https://docs.google.com/forms/d/1U0wGXZ0gGnhhRqzQKtYH86GldLeUg5qNMFHKFVarec4/viewform?edit\\_requested=true](https://docs.google.com/forms/d/1U0wGXZ0gGnhhRqzQKtYH86GldLeUg5qNMFHKFVarec4/viewform?edit_requested=true)

利用環境により Google Forms へのアクセスが制限されている場合は、10. に示すメールアドレスに電子メールで申込を行うこと。

① 件名：【参加希望】Project PLATEAU RFI についての説明会について

② 必要情報：メール本文に以下の情報を記載すること。

企業・団体名、所属部署、役職名、氏名、TEL、Email

## 9. 参考資料

Project PLATEAU の概要やこれまでの取組成果等については、以下 URL のウェブ

サイト等を参照いただきたい。

- ・ PLATEAU 2022 年度事業に関する報道発表資料（2022/3/29）  
[https://www.mlit.go.jp/report/press/toshi03\\_hh\\_000086.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/toshi03_hh_000086.html)
- ・ PLATEAU ウェブサイト  
<https://www.mlit.go.jp/plateau/>
- ・ PLATEAU ユースケース紹介記事（随時アップデート）  
商用サービス  
<https://www.mlit.go.jp/plateau/new-service/>  
防災  
<https://www.mlit.go.jp/plateau/use-case/disaster-management/>  
まちづくり  
<https://www.mlit.go.jp/plateau/use-case/smart-planning/>  
人流データ活用  
<https://www.mlit.go.jp/plateau/use-case/activity-monitoring/>
- ・ 3D都市モデル標準製品仕様書  
<https://www.mlit.go.jp/plateaudocument/>
- ・ PLATEAU 補助事業ウェブサイト  
[https://www.mlit.go.jp/toshi/daisei/plateau\\_hojo.html](https://www.mlit.go.jp/toshi/daisei/plateau_hojo.html)

#### 10. 資料提出および問い合わせ先

情報提供資料の提出および本件に関する問い合わせの連絡先は以下のとおり。

本 RFI に関する質問及び回答内容については、質問者が特定できないかたちで整理の上、「FAQ」としてウェブサイトに掲載する。

[https://www.mlit.go.jp/toshi/daisei/plateau\\_rfi2023.html](https://www.mlit.go.jp/toshi/daisei/plateau_rfi2023.html)

国土交通省都市局都市都市政策課 担当：中野、菊地

TEL 03-5253-8397（直通）

電子メール [hqt-mlit-plateau-rfi@mlit.go.jp](mailto:hqt-mlit-plateau-rfi@mlit.go.jp)

以上